

教育目標

『思いやる』  
「感動と活力のある学校」

『よく考える』  
「学ぶ期待のある学校」

『力強く生きる』  
「一人ひとりが輝く学校」



# 鳥山中だより

令和 8 年 6 月 1 8 日  
No. 3

鳥山学舎 世田谷区立鳥山中学校 校長 加瀬 康夫  
世田谷区南鳥山 4-26-1 TEL 03-3300-6361  
FAX 03-3300-6363



おうばいとうり

## 春は桜梅桃李の花あり

## 古今著聞集より

今月の全校朝礼で「子どもの権利」について説明するために、「桜梅桃李」という言葉を全体で紹介しました。

桜：お花見と言えばこの植物です。間違いなく日本で一番、開花に関して注目されている植物です。

梅：日本では歴史上、お花見と言えば桜より前に、この植物から始まったといわれています。

桃：果物としての果実の方を思い浮かべる人が多いと思いますが、「ひなまつり」の歌にもあるように春の花として有名です。

李（スモモ）：どんな花かわからないという人は調べてみてください。时期的には梅と桜の間の頃に開花します。

この4つの春に咲く花を並べて「桜梅桃李」という言葉があります。どれも独自のきれいな花を咲かせる植物ですし、「サクランボ」「ウメ」「モモ」「スモモ」という異なるおいしさのある果実のなる植物です。

それぞれ、花の色や形や咲き方、果実としての味などそれぞれ違うので、人それぞれにどれが好きか、というのは異なって良いわけですし、優劣をつけるべきものではありません。それが転じて「桜梅桃李」とは、それぞれの違いと良さを認めて、それぞれの良さを生かさないという意味をもっている言葉です。

この「桜梅桃李」と同様の意味を持つ言葉として、私がいつも思い出すのは、「みんなちがって、みんないい」という言葉です。この「みんなちがって、みんないい」という言葉は、金子みすゞという詩人の「わたしと小鳥とすずと」という詩の一節で、とても有名な言葉だと思えます。この詩に関して以前（20年以上前です。）に金子みすゞ記念館の館長さんからこのような話を聞きました。

\*\*\*\*\*

「みんなちがって、みんないい」という言葉だけを間違えて受け取ってしまうと、「自分も他人もそれぞれ勝手にしてしまっていていい。」という好き勝手を認めるようにとらえられてしまいがちですが、なぜ「小鳥」や「すず」を選んでいるのかという思いを感じてほしいと思います。空を飛べる動物として、もっと大きな鳥もいるのに「小鳥」を、大きな音の出る道具もあるのに「すず」を選んでいる思いを受け止めてください。前提として「周りに迷惑をかけたりしない」という考えが含まれていることを、そんな作者の思いを受け止めてほしい、ということでした。

世田谷区では、「世田谷区子どもの権利条例」があります。すべての子どもたちが自分らしく、幸せに育つことを世界の国々が守ることを約束した「子どもの権利条約」の理念に基づき定められています。

子どもである皆さんには、一人の人間としてたいせつにされる権利（＝人権）があり、子どもから大人へと成長途中にある子どもの期間に特に必要な権利、「子どもの権利」があります。これには4つの原則、「命を守られ成長できること」「子どもにとって最もよいこと」「意見を表明し参加できること」「差別のないこと」が定められています。

しかし、この権利は自分だけのものではありません。クラスや学年、部活動の仲間など周りの人にも同じようにあることを忘れてはいけません。みなさんは自分を大切にすることと同じように周りの人の気持ちや立場も尊重しなければなりません。



東京都では今月を「ふれあい（いじめ防止強化）月間」としています。いじめとは、相手につらいと感じさせる行為ですから、相手の権利を尊重することとは、真逆の行為ということです。みなさんのもっている権利が互いに尊重されるためには、どうしたらよいと考えますか。



このリーフレットは令和4年に配布されているものです。詳細は「東京都教育委員会 安心して過ごせる」で検索ください

## 体育大会を実施しました 5月30日（土）

令和8年度 体育大会を5月30日（土）に実施しました。今年度は、もう少し空に雲がかっていてもいいのに、と思ってしまうほど雲一つない青空の下で開会式が始まりました。皆様のご理解、声援、見守りにより無事終えることができました。ありがとうございました。



## 東京都教育委員会より（都立高校に関するイベントについて）

令和8年8月2日（日）都立工科高校の魅力を発信するイベント「都立工科高校ドリーム・フェスタ2026」が開催されます。本イベントでは、都立の工科高校が一堂に会し、各校の特色や魅力を発信するとともに、在校生と交流することができるそうです。また、人気タレントも出演するステージイベントも実施されます。ものづくりやデジタル技術に興味・関心のある中学生や保護者の方が参加できます。

令和8年8月9日（日）に中学3年生や保護者等を対象とした「“NEXT”——都立商業高校セッション ～あなたの商業高校のイメージをアップデート！～」が開催されます。本イベントでは、“次代を担う人材を育む”という想いを込めた「NEXT」をテーマに、進路選択に役立つ情報を、楽しみながら知ることができるそうです。クイズや模擬授業、生徒発表などを通じて、商業高校における実践的な学びや多彩な進路の広がりを知りやすく紹介し、参加者に、商業高校の魅力と可能性を体感していただける機会を提供していただけるということです。



イベントの詳細や申し込みは東京都教育委員会のHPなどでご確認ください。